

春木川公園整備・利活用に関するサウンディング調査

調査結果

令和元年5月

別府市

1 サウンディング調査 開催概要

(1) 調査経過

○事前説明会・現地見学会

日時：平成31年2月8日（金） 13時30分から16時まで

場所：別府市役所4階 4F-3会議室、及び春木川公園用地

参加者：6者

○個別対話

日時：平成31年3月18日（月）から平成31年3月22日（金）まで

場所：別府市役所4階 4F-2会議室

参加者：7者

2 提案・対話の概要

交通アクセスの良好な立地条件と対象敷地の広さなどの諸条件から、事業性のある土地との認識の中、様々な施設整備やサービス提供についての提案がありました。

(1) 事業のコンセプト

○健康増進や賑わい創出をスポーツを通して実施していくなど、健康増進やスポーツを軸としたコンセプトが多く提案されました。

○また、複合通所型福祉施設を軸に地域コミュニティの構築を目指す提案や、泊まれるユニバーサルデザイン公園としてハンディを持った方も高齢者も、皆が快適に過ごせる場の提供を目指す提案がありました。

○体験型モデルハウスを展示する公園の提案や、春木川公園ビオトープとしてビオトープを軸に公園を素材として新しいビジネス・商材を生み出すことをコンセプトとした提案がありました。

(2) 事業内容

○民間収益施設として、サッカーやフットサルなど各種スポーツコートやスポーツクラブ施設、総合スポーツ用品店を軸とした複合型施設、グランピング施設、カフェ、コンビニエンスストアなどの提案がありました。

○また、公園施設としてユニバーサルデザインの宿を設置する提案がありました。具体的には、障がい当事者目線で作られた介護機器の導入や付かず離れずの気配りをするなど、介助者もゆっくりできるような施設運営を目指す提案でした。

○複合通所型福祉施設として保育所や就労支援施設A型、就労支援施設B型、デイサービスセンターを備えた施設を都市公園法による占用許可にて設置する提案が

ありました。

- 公共施設として、駐車場や芝生広場、散策園路などの提案があり、また海側用地については引き続き花壇としての活用や芝生広場とする提案がありました。

(3) 事業実施条件

- 事業範囲としては、公園用地山側と海側を包括的に実施することが望ましいという意見が多くでした。
- 事業手法としては、公募設置管理制度（Park-PFI）を活用し、当市の負担なしで事業実施する提案が多くありました。また、都市公園法による占用許可と公募設置管理制度の組合せにより事業を実施するという提案がありました。
- 事業期間としては、20年間で望ましいという提案が多くあり、その後10年毎の更新を重ねながら継続的に運営を実施したいという意見もありました。

(4) 事業実現性

- 複数の事業者から、本公園への積極的な関心が示され、また早期に事業化を求める意見が多数ありました。

3 今後の進め方

サウンディング調査の結果も踏まえ、引き続き公園の整備・利活用の計画や検討を行っていきます。

4 連絡先

別府市建設部公園緑地課

〒874-8511 別府市上野口町1番15号

電話：0977-21-1285(直通)

E-mail：par-co@city.beppu.lg.jp